



2022年4月21日

各位

会社名 光世証券株式会社
代表者名 取締役社長 巽 大介
(コード番号: 8617 東証スタンダード市場)
問い合わせ先 管理グループ部長代理 谷村 和晃
(TEL 06-6209-0820)

その他資本剰余金の処分並びに剰余金の配当に関するお知らせ

当社は2022年4月21日開催の取締役会決議において、その他資本剰余金の処分並びに剰余金の配当を2022年6月29日に開催される予定の当社第62回定時株主総会に付議することを決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年1月20日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり 配当金	5円00銭	未定	13円00銭
配当金総額	47百万円	—	122百万円
効力発生日	2022年6月30日	—	2021年6月9日
配当原資	その他資本剰余金	—	利益剰余金

(注) 純資産額減少割合 0.003

2. 本件の目的

当社は、当事業年度末において繰越利益剰余金の欠損額172,873,089円を計上するに至っております。

つきましては、下記3のとおり、その他資本剰余金の額を減少することにより、この欠損金の填補により財務体質の健全化を図るとともに、今後の株主還元(配当)をすることを目的として、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振替えることで欠損填補を行います。

その上で、会社法第454条の規定に基づき、その他資本剰余金を原資として剰余金の配当を実施したいと存じます。当社は、配当政策として、継続的かつ安定的に配当を行うことを念頭に、財務基盤の安定化のため内部留保の充実にも配慮し、当期の業績等、収益環境を総合的に勘案して配当額を決定することを基本方針としております。当方針を踏まえ、2022年3月期の期末配当につきましては、1株当たり5円とさせていただきました。

3. その他資本剰余金の処分の内容

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 172,873,089円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 172,873,089円

4. 日程

- | | |
|--------------------|-----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2022年4月21日 |
| (2) 株主総会決議日 | 2022年6月29日 (予定) |
| (3) 剰余金の処分が効力を生ずる日 | 2022年6月29日 (予定) |
| (4) 剰余金の配当が効力を生ずる日 | 2022年6月30日 (予定) |

5. 今後の見通し

本件が当社の業績に与える影響はありません。

以 上